



学校だより 神橋

5月号

令和8年4月
よこはましりつかみはししょうがっこう
横浜市立神橋小学校

あいさつのレベルアップ

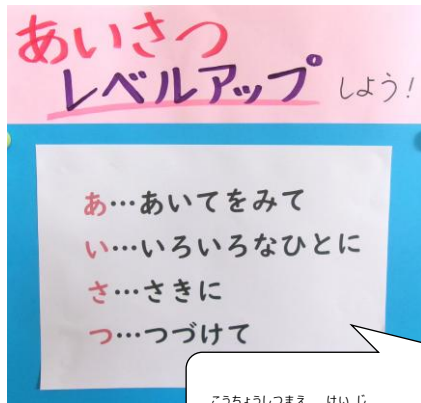
こうちょう ささき のぞみ
校長 佐々木 希

せんじつ ちょうかい せんせい しばい いちばん こ
先日の朝会で先生たちとお芝居をして、ABCのどれが一番いいあいさつか、子どもたちに見てもらいました。

- A…^{した む ちい こえ}下を向いて小さい声であいさつをする。
- B…^{あいて}相手によって、あいさつをしたり、しなかったりする。
- C…^{ひと あいて み じぶん}いろいろな人に、相手を見て、自分からあいさつをする。

Cを見た瞬間、子どもたちからは「これこれ!」という反応が返ってきました。「AやBもあいさつをしていますから○です。でも、一番いいあいさつ、レベルアップされたあいさつはCですね。」と、私は子どもたちに言いました。分かっていても、実際にCのようにあいさつをするのは難しいものです。子どもたちには、コミュニケーションの基本である「あいさつ」ができる人になってほしいと思い、着任当時からいろいろな形であいさつについて話してきました。少しずつその成果は出ているように思います。最近、朝子どもたちの登校を迎えていると、7割ほどの子が自分から私にあいさつをします。2割ほどの子はこちらからのあいさつに返してくれます。あいさつが返って来ないのは、1割に満たない人数です。ただ、それは校長である私に対してのあいさつの実態です。ご家庭や地域でのあいさつの様子はいかがでしょうか。

ひとりひとりが、自分のあいさつをレベルアップしていけることを願って、今回は下のようなあいさつの合言葉を伝えました。さわやかなあいさつをするだけで、その人の印象は格段によくなり、人生も変わると言われています。ご家庭でも話題にさせていただけたら幸いです。



こうちようしつまえ けいじ
校長室前に掲示しています。

かけ寄ってあいさつする子、遠くからあいさつする子、声は小さいけれど
にっこりしてあいさつする子…どれもうれしく、その子らしさを感じます。



学校ホームページ

← 子どもたちの様子を学校ホームページ「学校日記」で随時紹介しています。
ぜひご覧ください。